

2020年4月3日

会員 各位

日本小児科学会 予防接種・感染症対策委員会

最近の BCG ワクチンと新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に対する報道に関連して
～乳児への BCG ワクチンの優先接種のお願い～

昨今、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が国内外で大きな問題となり、BCG ワクチンによる予防効果を期待する声がありますが、日本ワクチン学会が示す見解¹⁾のように、いまだ科学的に実証されたものではありません。

BCG ワクチンは、結核に対する予防ワクチンであり、日本では小児に対して予防接種法に基づく定期接種が実施されています。定期接種の対象者は 0 歳児であり、結核性髄膜炎や粟粒結核など低年齢小児で頻度の高い重症の結核を予防する有用性が最も高い²⁻⁵⁾という理由に基づいています。

したがって、世界各国でも新生児や乳児を対象に接種が行われており、成人や高齢者を対象とした知見は十分ではありません。また、結核菌の既罹患者や BCG 菌に対する免疫を有する者に接種した場合、強い接種局所反応などの副反応が出現する可能性があります⁶⁾。

以上のことより、BCG ワクチンを接種する優先対象は、定期接種の対象者である 0 歳児であると日本小児科学会は考えます。また、BCG ワクチンの供給量には限りがあります。これまでのエビデンスに基づいて最も接種が優先される 0 歳児に BCG ワクチンの供給問題が生じないように、ご賢察をよろしくお願い申し上げます。

- 1) 日本ワクチン学会ウェブサイト. <http://www.jsvac.jp/pdfs/kenkai.pdf> (2020年4月3日アクセス.)
- 2) Hart PD, et al: Br Med J. 1977; 2: 293-5
- 3) Colditz GA, et al: JAMA. 1994; 271: 698-702
- 4) Colditz GA, et al: Pediatrics. 1995; 96: 29-35
- 5) WHO: BCG vaccines: WHO position paper – February 2018. Weekly Epidemiological Reord. 2018; 93: 73–9
- 6) 公益財団法人予防接種リサーチセンター：予防接種ガイドライン 2019 年度版